

(別紙)

令和4年度 温室効果ガス排出実績

1 全体の排出量

令和4年度に本町の事務及び事業活動から排出された温室効果ガス排出量は、8,022.54 t-CO₂で、基準年と比較した増減率は▲8.52%であった。令和4年度は、浄化センターが9月に施設廃止となったことで、温室効果ガスは前年比▲514.79t-CO₂と大きく減少した。

令和2年度から新型コロナウイルスの感染防止対策を行ってきたが、令和4年度下半期からは新たな行動制限が行われなくなった。このことで公共施設等の利用形態は、コロナ禍以前に戻りつつあるものの、温室効果ガスの排出量は基準年と比較して抑えられている。

【表1】温室効果ガスの総排出量

(単位：t-CO₂)

ガス種	R元【基準年】	R4【実績】	増減	増減率
CO ₂	8,552.20	7,814.29	▲ 737.91	▲ 8.63%
CH ₄	26.76	21.97	▲ 4.79	▲ 17.90%
N ₂ O	190.91	186.28	▲ 4.63	▲ 2.43%
HFC(HFC134a)	0.00	0.00	0.00	0.00%
合計	8,769.87	8,022.54	▲ 747.33	▲ 8.52%

2 課局別排出量

課局別に温室効果ガス排出量をみると、学校や病院、廃棄物処理施設等の大規模施設を所管している課局の排出量が多い。なお、基準年との比較増減で大きく増減している理由は次のとおり。

商工観光交流課、文化スポーツ課：新型コロナウイルス感染対策による施設使用者減のため減少

住民生活課：浄化センターの施設廃止により減少

建設水道課：降雪量が増えたことで除雪車両に要する燃料の使用量が増加しているものの、全体としては街路灯のLED化により温室効果ガスの増加が抑えられている

【表2】課局別の温室効果ガス排出量

(単位：t-CO₂)

課局	R元【基準年】	R4【実績】				増減
		CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	
総務課	553.05	478.62	478.62	0.00	0.00	▲ 74.43
まちづくり推進課	12.37	11.04	10.99	0.03	0.02	▲ 1.33
住民生活課	303.02	65.92	65.63	0.22	0.07	▲ 237.10
保健福祉課	959.09	938.58	938.56	0.01	0.01	▲ 20.51
商工観光交流課	760.52	619.52	619.52	0.00	0.00	▲ 141.00
文化スポーツ課	648.82	605.83	605.77	0.05	0.01	▲ 42.99
農林課	360.61	323.68	323.67	0.01	0.00	▲ 36.93
建設水道課	897.30	998.71	931.70	21.16	45.85	101.41
町立病院	1,130.31	928.52	928.52	0.00	0.00	▲ 201.79
教育委員会管理課	1,524.04	1,586.97	1,586.97	0.00	0.00	62.93
教育委員会図書館	114.40	82.64	82.64	0.00	0.00	▲ 31.76
大雪消防組合※1	209.83	196.20	196.09	0.07	0.04	▲ 13.63
大雪清掃組合	1,296.51	1,186.31	1,045.61	0.42	140.28	▲ 110.20
合計※2	8,769.87	8,022.54	7,814.29	21.97	186.28	▲ 747.33

※1 大雪消防組合については、業務の特殊性から、庁舎・分所の維持管理に係る温室効果ガスのみをカウントし、車両機器に係る排出量は除外。

3 活動要因別排出量

基準年との比較について、大幅に減少している電気については、新型コロナウイルス感染防止のため、公共施設等の利用形態が変わったことが影響しているが、コロナ禍以前に戻りつつある傾向と考える。

前年との比較について、A重油や電気は、浄化センターの施設廃止により大きく減少したことから、電気の排出係数が下がったことが影響している。軽油については、降雪量が多かったことで除雪車両に多く使用されている。

【表 3】活動要因別排出量

(単位：t-CO₂)

活動要因		R元【基準年】	R4【実績】	増減
車両等の使用に伴うもの	ガソリン	92.20	62.61	▲ 29.59
	軽油	363.23	345.04	▲ 18.19
	副産物	0.00	0.00	0.00
	車両用フロン	0.00	0.00	0.00
	小計	455.43	407.65	▲ 47.78
庁舎・施設の管理・稼働に伴うもの	灯油	867.64	883.83	▲ 16.19
	A重油	2,080.94	1,809.57	▲ 271.37
	LPガス	24.95	58.81	▲ 33.86
	電気	5,123.30	4,654.50	▲ 468.80
	木材	0.05	0.04	▲ 0.01
小計	8,096.88	7,406.75	▲ 690.13	
事業活動等に伴うもの	一般廃棄物の焼却	147.06	140.38	▲ 6.68
	下水処理、し尿処理等	70.50	67.76	▲ 2.74
	小計	217.56	208.14	▲ 9.42
合計	8,769.87	8,022.54	▲ 747.33	

【表 3-2】前年度（令和3年度）との比較

(単位：t-CO₂)

活動要因		R3【実績】	R4【実績】	増減
車両等の使用に伴うもの	ガソリン	54.57	62.61	▲ 8.04
	軽油	323.95	345.04	▲ 21.09
	副産物	0.00	0.00	0.00
	車両用フロン	0.00	0.00	0.00
	小計	378.52	407.65	▲ 29.13
庁舎・施設の管理・稼働に伴うもの	灯油	865.03	883.83	▲ 18.80
	A重油	2,031.20	1,809.57	▲ 221.63
	LPガス	58.02	58.81	▲ 0.79
	電気	4,990.39	4,654.50	▲ 335.89
	木材	0.04	0.04	0.00
小計	7,944.68	7,406.75	▲ 537.93	
事業活動等に伴うもの	一般廃棄物の焼却	143.25	140.38	▲ 2.87
	下水処理、し尿処理等	70.88	67.76	▲ 3.12
	小計	214.13	208.14	▲ 5.99
合計	8,537.33	8,022.54	▲ 514.79	